

殺菌剤

ナリア[®]WDG

[®]=BASF社の登録商標

殺菌剤分類 **11, 7**

有効成分

ピラクロストロビン 6.8%

ボスカリド 13.6%

登録番号：第21795号

性 状：褐色水和性細粒
及び微粒

毒 性：普通物*

有効年限：5年

包 装：250g×40袋
500g×20袋



* 普通物：毒劇物に該当しないものを指している通称

■特長

- ピラクロストロビンとボスカリドを混合することで、斑点落葉病、黒斑病、黒星病、輪紋病、褐斑病などの夏期病害に優れた効果を示します。
- 残効性に優れるので、広めの散布間隔でも防除でき、梅雨期でもゆとりある防除体系が組めます。
- 果実への汚れが少なく、収穫前日まで使用できるので、早生種と晩生種との混植園でも使用できます。

■適用病害と使用方法

(2022年10月12日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病 黒星病 褐斑病 炭疽病 すす点病 すす斑病 輪紋病 黒点病 うどんこ病 腐らん病	2000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	なし							
おうとう	灰星病 炭疽病 黒斑病 褐色せん孔病 幼果菌核病							

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロストロピンを含む農薬の総使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数	
もも	灰星病 ホモブシス腐敗病 黒星病 果実赤点病 すすかび病 うどんこ病 炭疽病	2000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内	2回以内	
ネクタリン	灰星病 ホモブシス腐敗病 黒星病 うどんこ病 炭疽病								
かき	落葉病 炭疽病 うどんこ病 灰色かび病	2000～ 3000倍							
大粒種 ぶどう	晩腐病	2000倍		収穫7日前 まで	3回以内		3回以内	3回以内	
かんきつ	そうか病 黒点病 灰色かび病 炭疽病(さび果) 小黒点病	2000～ 2500倍		収穫14日 前まで					
小粒核果類 (うめ、すも もを除く)	黒星病 灰星病	2000倍			収穫7日前 まで		2回以内	2回以内	2回以内
うめ	黒星病 環紋葉枯病 すす斑病 灰色かび病 灰星病 うどんこ病								
すもも	黒星病 灰星病 ふくろみ病								
キウイ フルーツ	灰色かび病 すす斑病 果実軟腐病								
茶	炭疽病 輪斑病 新梢枯死症 もち病 網もち病 褐色円星病 黒葉腐病 赤葉枯病	200～ 400ℓ /10a		摘採7日前 まで	3回以内		3回以内	3回以内	
ホップ	べと病 うどんこ病	200～ 700ℓ /10a	収穫14日 前まで						

マイナー作物等の登録拡大に伴いグループ化した作物名

グループ化した作物名	含まれる作物(品種)
小粒核果類	あんず、うめ、すもも

農薬登録における作物群の作物名について(2021年1月14日改正)「農薬の適用病害虫の範囲および使用方法に係る適用作物等の名称について」(2019年3月29日付け30消安第6281号農林水産省消費・安全局農産安全管理課長通知)農林水産消費安全技術センターホームページをご参照ください。

<http://www.acis.famic.go.jp/shinsei/6281.pdf>

表の使用に際しては以下の事項に留意してください。

注1 現在、農薬の適用作物には含まれていない作物を含みます。適用作物に含まれていない作物については、農薬登録時にその名称が変更される場合があります。

注2 品種名及び栽培条件(施設栽培等)等については省略している場合がありますが、農薬登録時に品種名又は栽培条件等の指定がある場合は、当該品種又は栽培条件等にのみ使用できるものです。

⚠ 効果・薬害等の注意事項

- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- なしに使用する場合、開花始めから落花20日頃までの散布においては、葉に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- なし品種のル・レクチエには果実に薬害が生じるおそれがあるので、袋掛け後に使用してください。
- ぶどうに使用場合は、果粉溶脱のおそれがあるので大豆大以降の使用は注意してください。
- ぶどう品種のピオーネには葉および果実に、藤稔、サニールージュ、シャルドネには葉に薬害を生じるおそれがあるので、周辺にある場合にはかからないように注意してください。
- かきに使用する場合、浸透性を高める効果のある展着剤を加用すると薬害が生じるおそれがあるので、さけてください。
- 蚕に対して影響があるので付近に桑畑があるときはかからないように注意して散布してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

〈小粒核果類について〉

- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲・誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮ふに対して刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とししてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

魚毒性…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保 管…直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

さらに詳しい製品情報はこちらから

※QRコードを読み込む、
またはクリックしてください。

